

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部観光・ふれあい課		担当課長名	衛門 昭彦	
(※)第2期実施計画の事業名	文化振興財団補助事業		財務会計上の事業名	文化振興財団補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5041	1	財務会計上の短縮番号	880	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第4節市民文化の創造			
	項目	項目1まちのミュージアム化の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市の文化振興に寄与する事業が展開され、市内外からの集客につなげる。
事業の対象 (誰を、何を)	一般財団法人いけだ市民文化振興財団
事業の手段・方法 (どのように)	本財団の文化振興事業に対して補助を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	一般財団法人いけだ市民文化振興財団補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		27,500		26,900		26,900		26,900		100.0%
主な 内訳	補助金	27,500		26,900		26,900		26,900		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.08	624	0.08	608	0.13	962	100.0%
内 訳	正職員	0.05	390	0.08	624	0.08	608	0.13	962	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		27,890		27,524		27,508		27,862		99.9%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	27,890		27,524		27,508		27,862		99.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市の出資団体に対する補助金であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	文化振興財団実施事業数	件	8	8	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		実施事業に対して安定した集客を得ている						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		実施事業に対して安定した集客を得ているが、文化会館の指定管理事業と合わせて実施されていることから、補助金に対する事業費になっているといえるかどうか疑問。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		補助金の減額。(27,500千円→26,900千円)
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		27年度も7事業を開催予定。
現在抱える課題とその対策	課 題	財団の成り立ちもふまえながら、補助事業と文化会館・カルチャープラザ、ギャラリー指定管理業務について精査する必要がある。
	対 策	次回指定管理選定時に上記について検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		次回指定管理選定時に上記について検討。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部観光・ふれあい課		担当課長名	衛門 昭彦	
(※)第2期実施計画の事業名	文化振興助成事業		財務会計上の事業名	文化振興助成事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5042	1	財務会計上の短縮番号	875	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第4節市民文化の創造			
	項目	項目2文化芸術活動の担い手の育成			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市民及び池田市の文化振興促進につなげる。また池田市民としての自覚、愛着を育み、より市は
事業の対象 (誰を、何を)	池田市民及び池田市民が構成する団体
事業の手段・方法 (どのように)	①申請のあった文化活動事業へ補助金の交付(文化振興補助金)。②文化・スポーツ分野で全国大会に出場・入賞するなど、顕著な成績をおさめた市民へ、市長から奨励金を交付(文化振興奨励金)。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	①池田市文化振興補助金交付要綱 ②池田市文化振興奨励金記念品等交付要綱

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		645		2,435		380		650		15.6%
主な内訳	文化振興奨励金	95		135		230		350		170.4%
	文化振興補助金	550		2,300		150		300		6.5%
人件費(人・千円)		0.05	390	0.08	624	0.08	608	0.35	2,590	100.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.08	624	0.08	608	0.35	2,590	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,035		3,059		988		3,240		32.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,035		3,059		988		3,240		32.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		功績のあった個人・団体へ、規定の金額を交付する趣旨であるため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	功績のあった個人・団体へ、規定の金額を交付する趣旨であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金交付件数	件	2	3	1	2	2
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	奨励金交付件数	件	16	13	17	17	17
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		補助金交付により、市の文化振興につながる事業を奨励することができ、また奨励金交付により、功績のあった市民を激励することができたため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		申請から交付まで、問題なく対応できていることから。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	蘇州市との友好都市提携35周年事業を予定。	
現在抱える課題とその対策	課 題	文化活動などの支援・奨励方法のうち、特にスポーツ分野および小中学生への奨励金の交付については関連部署との調整を行う必要がある。
	対 策	連携を取り合い、同一人に重複して交付することのないよう、実施する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	スポーツ・文化振興を奨励するため、継続して実施していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市史編纂事業		財務会計上の事業名	市史編纂事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	1	財務会計上の短縮番号	5890
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	『新修池田市史』『池田市史』史料編を編纂し、池田の歴史を改めて検証するとともに、市民の郷土に対する理解と愛着を深める。併せて歴史資料を系統的に収集・保存する。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市域の歴史、および歴史資料全般
事業の手段・方法 (どのように)	・資料収集、整理、保管、調査、研究 ・市史編纂委員、専門委員による編纂方針や調査内容等の検討 ・市広報誌、HP、チラシやポスター等によるPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 5 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市附属機関条例第2条

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		3,317		6,789		7,499		2,233		110.5%
主な内訳	報償金	2,086		1,495		1,395		1,002		93.3%
	印刷製本費	47		4,141		4,889		47		118.1%
	機器借上料	470		461		466		479		101.1%
人件費(人・千円)		3.77	15,473	3.37	14,863	3.66	16,109	1.40	7,730	108.6%
内訳	正職員	1.30	10,140	1.26	9,828	1.37	10,412	0.90	6,660	108.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	1.62	3,888	1.81	4,525	1.64	4,592	0.20	560	90.6%
	臨時的任用職員	0.85	1,445	0.30	510	0.65	1,105	0.30	510	216.7%
支出合計 A		18,790		21,652		23,608		9,963		109.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(雑入)	137		235		265		170		112.8%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	18,653		21,417		23,343		9,793		109.0%
一般財源比率 C÷A		99.3%		98.9%		98.9%		98.3%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	収集資料の整理、市民を交えての市史のPRと普及活動
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事業の性格上専門性・公的性が要求されるため、あくまでも補完的な位置付けで、全面的な置き換えは難しい。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市史の刊行(累計)	冊	6	7	8	8	8
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌などへの市史編纂成果へのPR	回	12	12	4	3	12
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	収集資料の整理・保存・対策	% (完遂度)	14	15	15	18	28
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市史資料・公文書保存などの検討会	回	3				
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		収集資料の整理・保存対策は多少先送りとなったが、最大の計画目標であった市史を刊行することができた						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	予定していた市史を刊行するなど、最大目標の成果を得ることができた。収集資料の整理・保存対策が多少先送りとなったが、その分、編集作業の精度を高めることができた。事業費については、市史の編集・資料整理などはその専門性の高さから全てマンパワーででき細かく行う必要があり、改善は困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	市史編纂委員会を附属機関へ移行	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市史の配布・販売手続き、資料の収集・整理・保存、および収集資料の活用準備。	
現在抱える課題と対策	課 題	大量に収集した歴史資料を整理し、永続的に管理・保存すると同時に市民利用の環境を整える必要がある。
	対 策	まずは一元管理に向けて、学校跡地などの利活用を検討・提言する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市の歴史が続いていく限り、市史編纂に伴う資料の収集や保存管理は必要である。また、既刊市史の普及や収集資料の活用にもこれまで以上に取り組む必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	古文書・歴史資料調査事業	財務会計上の事業名	古文書・歴史資料調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 2	財務会計上の短縮番号	5892
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3.ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の歴史の解明、および市史編纂のための基礎資料の整備、保存対策を図り、市民共有の財産として後世に伝えていく一助とする
事業の対象 (誰を、何を)	市内に所在する古文書・歴史資料
事業の手段・方法 (どのように)	所在の確認、調査、整理、目録作成、撮影複写、および保存対策を施す
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市文化財保護条例第1条・第3条・第4条

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	176	176	174	171	98.9%	
主な内訳	報償金	144	144	143	144	99.3%
	消耗品費	23	23	23	18	100.0%
	印刷製本費	9	9	8	9	88.9%
人件費(人・千円)	0.15 1,170	0.13 1,014	1.18 5,470	2.96 10,660	907.7%	
内訳	正職員	0.15 1,170	0.13 1,014	0.52 3,952	0.64 4,736	400.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0.36 1,008	1.80 5,040	-
臨時的任用職員	0	0	0.30 510	0.52 884	-	
支出合計 A	1,346	1,190	5,644	10,831	474.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他(雑入)					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,346	1,190	5,644	10,831	474.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	古文書・歴史資料の整理
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事業の性格上専門性・公的性が要求されるため、あくまでも補完的な位置付けで、全面的な置き換えは難しい。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	古文書・歴史資料の調査	件	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	着実に古文書・歴史資料の調査・保存に結びついている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	最低限の事業費で一定の成果を積み上げている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	収集資料の整理・保存	
現在抱える課題と対策	課題	世代交代などにより、古文書・歴史資料の散逸が進む可能性がある。
	対策	資料保存の重要性を発信・PRするとともに、古文書・歴史資料の所在の再確認を行い、より正確なリストの作成を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	引き続き文書の収集・保存に努め、活用の検討も進める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	文化財保護事業		財務会計上の事業名	文化財保護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	3	財務会計上の短縮番号	6660
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	文化財の保護、調査、研究、活用
事業の対象 (誰を、何を)	市民、文化財
事業の手段・方法 (どのように)	文化財の調査、説明板等の設置。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条、池田市環境保全条例第75条・第78条・第79条・第87条など

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)		1,386		2,524		4,301		67		170.4%	
主な内訳	報償金	22		40		0		40		0.0%	
	消耗品費	143		143		97		27		67.8%	
	補助金	1,219		1,219		1,372		0		112.6%	
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.46	3,404	-	
内訳	正職員	0		0		0		0.46		3,404	-
	再任用短時間勤務職員	0		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0		0		0		0		0	-
臨時の任用職員		0		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,386		2,524		4,301		3,471		170.4%	
財源	国・府支出金									-	
	地方債									-	
	その他()									-	
	うち受益者負担 B									-	
一般財源 C		1,386		2,524		4,301		3,471		170.4%	
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A										-	
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容		補助金は受益者負担あり、補助率が確定している。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	文化財調査で文化財保護審議委員の協力をえて行なっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	美術品、建造物の文化財調査
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	専門性の高い文化財調査機関への委託
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財の修理補助	件	1	3	3	0	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財説明板の取替え	本	1	1	0	0	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		27年度の修理は予定どおり終了し、緊急修理も補正で対応できた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	指定文化財保存修理については、関係者の意見を聞きながら進めている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	今年度は保存修理の予定はなく、看板修理は予算化できなかった。	
現在抱える課題と対策	課 題	八坂神社本殿など来年度以降の保存修理について
	対 策	予算化できるように努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	久安寺楼門、八坂神社本殿など過去に保存修理を行なった文化財について、修理の手を加える時期が来ている。また、逸翁美術館の大江山詞絵、芦引絵の保存修理を考える必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	文化財公開展開催事業		財務会計上の事業名	文化財公開展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	4	財務会計上の短縮番号	6670
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	文化財や郷土文化に対する理解と郷土愛の向上を涵養する
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	文化財に触れる機会を設ける。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条、池田市環境保全条例第86条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		40		30		40		40		133.3%
主な内訳	報償金	40		30		40		40		133.3%
										-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.07	546	0.09	684	0.10	626	128.6%
内訳	正職員	0.05	390	0.07	546	0.09	684	0.08	592	128.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.02	34	-
支出合計 A		430		576		724		666		125.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	430		576		724		666		125.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	文化財公開は、所有者と教育委員会との信頼関係に負うところが大きい。また、文化財の取り扱いについても、市の専門職員が立ち会うなど細心の注意が必要。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財の公開・現地解説	件	4	2	4	4	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公開展参加者数	人	60	35	60	60	80
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				参加者からは好意的な評価を得ている				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			予算内で事業は出来ており、参加者数の激減もない。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		午前中のみ開催。
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		指定文化財以外の文化財の紹介を多く取り入れたい。
現在抱える課題と対策	課 題	紹介文化財の洗い出し。
	対 策	指定文化財以外の文化財の紹介をし、良い事業としたい。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		文化財の公開は、文化財の活用の基本であり、継続して実施するべきと考える。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則	
(※)第2期実施計画の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業		財務会計上の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	5	財務会計上の短縮番号	6675	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第4節市民文化の創造			
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	個人住宅等の建築に伴い、埋蔵文化財発掘調査を行なうことで開発と文化財保護に関しての必要な資料を収集するとともに、埋蔵文化財の保護と活用に努める。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	埋蔵文化財の調査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 60 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、第93条、第99条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,130		1,283		2,258		3,596		176.0%
主な内訳	賃金	108		138		613		864		444.2%
	印刷製本費	199		217		274		280		126.3%
	掘削委託料	504		642		1,113		1,949		173.4%
人件費(人・千円)		0.16	1,248	0.33	2,208	0.32	2,078	0.30	2,220	97.0%
内訳	正職員	0.16	1,248	0.27	2,106	0.26	1,976	0.30	2,220	96.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.06	102	0.06	102		0	100.0%
支出合計 A		2,378		3,491		4,336		5,816		124.2%
財源	国・府支出金	500		600		800		1,000		133.3%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,878		2,891		3,536		4,816		122.3%
一般財源比率 C÷A		79.0%		82.8%		81.5%		82.8%		98.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	掘削作業については委託で実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	補助的な作業。鉄器等の出土遺物の保存処理の外部委託や測量委託など。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	調査時の職員の負担の軽減。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業に伴う発掘調査件数	件	8	6	7	6	-	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	埋蔵文化財発掘届	件	43	34	52	50	-	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				建設工事の状況により調査件数が増減するため、目標の推移等は判断できない。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			発掘調査の対応が早期に出来ている為。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	発掘調査の実施、対応は現状で可能である。	
現在抱える課題と対策	課 題	専門職員の高齢化。
	対 策	2名体制の維持。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民生活にも直接かわるもので、継続して、また、緊急対応ができるよう努めて行かなくてはならないと考える。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	国指定文化財管理費補助事業	財務会計上の事業名	国指定文化財管理費補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 6	財務会計上の短縮番号	6680
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	国指定文化財を後世に継承するため
事業の対象 (誰を、何を)	国指定重要文化財所有者
事業の手段・方法 (どのように)	国指定文化財管理に伴う防災設備保守点検・管理修理費の補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 61 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第31条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		94		94		94		94		100.0%
主な 内訳	補助金	94		94		94		94		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.04	312	0.05	390	0.05	380	0.07	518	100.0%
内 訳	正職員	0.04	312	0.05	390	0.05	380	0.07	518	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		406		484		474		612		97.9%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	406		484		474		612		97.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担あり、補助率が確定している。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	国重要文化財所有者への補助金のため、修理等があれば、実施の判断が必要であり、大阪府・所有者への協議も必要となるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	防災設備保守・管理修理	件	3	3	3	3	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		文化財の継承の一助となったため						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
(指標値や事業費の推移に についても言及して記入)		補助金をもって防災設備保守が行なわれている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	各保有者から補助金の増加の計画がないため。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	今後、設備の故障による修理が予想される。
	対 策	対象物の把握が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指定文化財の管理は保存のため重要である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 歴史民俗資料館	担当課長名	田中 万里子
(※)第2期実施計画の事業名	歴史民俗資料館管理運営事業	財務会計上の事業名	資料館管理事業/ 資料館運営事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	5043 / 7	財務会計上の短縮番号	06830/ 06835
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	利用者の利便性向上及び資料の保全/ 池田の歴史・文化に関する収蔵資料の体系的な整備
事業の対象 (誰を、何を)	利用者・施設・収蔵資料/ 地域資料・市民
事業の手段・方法 (どのように)	施設補修及び整備、資料整理及び管理/ 池田の歴史・文化に関する資料の購入・寄贈・寄託
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市立歴史民俗資料館条例、池田市立歴史民俗資料館条例施行規則

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,330		1,491		1,316		2,114		88.3%
主な 内訳	修繕料	259		255		308		319		120.8%
	手数料	0		243		0		243		0.0%
	器具費	298		234		294		295		125.6%
人件費(人・千円)		2.20	13,160	2.20	13,240	3.15	14,980	2.80	12,900	143.2%
内 訳	正職員	1.40	10,920	1.40	10,920	1.40	10,640	1.20	8,880	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.80	2,240	0.80	2,320	1.05	3,150	1.00	3,000	131.3%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.70	1,190	0.60	1,020	-
支出合計 A		14,490		14,731		16,296		15,014		110.6%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	135		130		98		59		75.4%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	14,355		14,601		16,198		14,955		110.9%
一般財源比率 C÷A		99.1%		99.1%		99.4%		99.6%		100.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	管理事業ではアウトソーシングの対象業務がない。運営事業ではその根幹となる収蔵資料の整備のうち、とくに資料の寄贈は、旧蔵者が恒久的な保存・活用を期待して本館及び学芸員に託しているため、導入は不可能

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	資料館及び収蔵資料に対する燻蒸	回	0	1	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田の歴史・文化に関する資料の 購入・寄贈・寄託	件	9	18	27	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	所蔵資料件数	件	3,878	3,896	3,923	3,928	3,938
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		購入・寄贈・寄託により池田の歴史・文化に関する資料の充実が図れたため。						
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)		収蔵庫・展示室等に対する防虫燻蒸作業の隔年実施により、資料の適切な保存が図られている。事業費のうち、資料購入費用(器具費)は横ばいではあるが、寄贈・寄託も含め、池田の歴史・文化に関する資料の体系的な整備に一定の成果が得られている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	
現在抱える課題 と その対策	課題 施設老朽化(昭和55年開館)に伴う施設・設備の機能更新(とくに収蔵庫及び展示室の空調機)、ならびに、資料保管場所の分散・不足状態の解消。 対策 計画的な修繕等により施設・設備の維持管理を図る。現在、旧伏尾宮小・神田小・旧細刈初に保管している資料をより効率的に整理・配架することにより、新たな資料受入のためのスペースを確保する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	資料収集については、今後も計画的に進め充実を図っていく。資料保管場所の拡充については、教育委員会・市長部局全体の動きの中で調整・検討を図っていく。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 歴史民俗資料館	担当課長名	田中 万里子
(※)第2期実施計画の事業名	常設展、特別展開催事業	財務会計上の事業名	常設展、特別展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 7	財務会計上の短縮番号	6840
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	文化に対する市民の理解と郷土への愛着を深める
事業の対象 (誰を、何を)	市民ならびに来館者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市域及びその関連地域の歴史・文化に関する展示等を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市立歴史民俗資料館条例、池田市立歴史民俗資料館条例施行規則

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		2,787		2,492		2,684		2,908		107.7%
主な内訳	印刷製本費	796		827		728		830		88.0%
	通信運搬費	0		894		880		940		98.4%
	報償金	298		440		630		725		143.2%
人件費(人・千円)		2.80	10,840	2.80	11,060	2.85	10,920	3.20	12,600	101.8%
内訳	正職員	0.60	4,680	0.60	4,680	0.60	4,560	0.80	5,920	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	2.20	6,160	2.20	6,380	1.95	5,850	2.00	6,000	88.6%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.30	510	0.40	680	-
支出合計 A		13,627		13,552		13,604		15,508		100.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	409		460		312		200		67.8%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	13,218		13,092		13,292		15,308		101.5%
一般財源比率 C÷A		97.0%		96.6%		97.7%		98.7%		101.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	展示解説ボランティア
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	展示解説のための知識と技術を備えたボランティアを養成することができれば可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	特別展開催回数	回	1	1	1	1	1
	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	常設展・企画展開催回数	回	4	4	4	4	4
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	特別展・常設展・企画展入館者数	人	20,335	21,316	19,922	20,000	20,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	館外活動(出前授業等)の参加者数	人		22	523	500	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		特別展年1回、常設展・企画展年4回実施を維持し、入館者・参加者数もほぼ目標値に達している(入館者数の減は、27年度から館外活動参加者数を別立てにしたことによる)。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	事業費が横ばいのなか、地域の特色に根ざしたテーマや池田ゆかりの人物に焦点を当てた特別展・企画展の開催、小学校の学習内容に対応した出前授業の実施などが、入館者・館外活動参加者数につながっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	館外活動(出前授業)の積極的な取り組み	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果が得られており、28年度も同様の内容を継続して実施する。また、27年度から力を入れている出前授業の実施により、学校教育との連携を進める。	
現在抱える課題とその対策	課 題	入館者・館外活動参加者の数だけでなく、満足度も高めていく必要がある。
	対 策	魅力ある展示テーマを設定するとともに、解説パネル等は誰にでも分かりやすいものにする。スクールオフィスの活用や展示テーマに応じた案内状の送付先など広報のあり方を工夫する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	展示の基礎となる資料調査・研究の充実を図り、魅力ある展示を企画・開催するとともに、広報活動を効果的に行うことで、入館者・館外活動参加者の増加と満足度の向上をめざす。	